



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月7日

上場会社名 システムズ・デザイン株式会社 上場取引所 東
コード番号 3766 URL <https://www.sdcj.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 隈元 裕
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理業務担当 (氏名) 長谷 賢一 TEL 03-6737-5000
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	7,024	△0.4	279	△31.7	298	△33.1	173	△35.1
2024年3月期第3四半期	7,050	0.6	409	△14.5	445	△9.4	267	△14.1

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 162百万円 (△39.7%) 2024年3月期第3四半期 269百万円 (△11.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	50.79	—
2024年3月期第3四半期	78.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	6,153	4,491	73.0
2024年3月期	6,328	4,459	70.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 4,491百万円 2024年3月期 4,459百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期（予想）				45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	5.7	412	△21.3	422	△24.9	241	△29.3	70.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	3,500,000株	2024年3月期	3,500,000株
2025年3月期3Q	81,514株	2024年3月期	87,914株
2025年3月期3Q	3,415,809株	2024年3月期3Q	3,410,166株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報、(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復の動きが見られる一方、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れによる景気の下押しリスクがあります。また、物価上昇、アメリカの政策動向、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響も十分注意する必要があります。

当社グループの属する情報サービス分野においては、日銀短観（2024年12月調査）にて今期のソフトウェア・研究開発を含む設備投資計画は非製造業において増加が見込まれており、事業の拡大や競争力強化を目的としたDX（デジタルトランスフォーメーション）に関連したIT投資需要の継続した拡大が期待されております。

このような状況の下、当社グループでは、「デジタルサービス企業として、価値ある技術・サービスを提供し続ける」ことを目指して、第8次中期経営計画に基づき、「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」に応えつつ、引き続き、中期経営計画の基本方針を遂行しております。具体的には、システム開発事業においては、ソリューションビジネスの拡充等、アウトソーシング事業においては、オンサイトビジネス強化等に取り組んでおります。併せて、サステナビリティ基本方針に則り、マテリアリティ（重要課題）を特定し、人的資本投資の拡充、健康経営の推進（健康優良企業「銀の認定」の取得）、本社移転の実施、継続的なESG投資の実施等、当社グループ全体として、企業理念である「ステークホルダーとともに社会の持続的な成長に貢献する」の実現に向けて、積極的に取り組みを行っております。

また、当第3四半期連結累計期間においては、昨年実施した正社員基本給与の引き上げや人材育成のための教育活動の拡充、本社移転による費用計上等があり、前年同期比で販売費及び一般管理費が大きく増加しておりますが、公表しております通期の業績予想にはこれらの影響を織り込んでおります。なお、不稼働資産となっていた保養所の売却も実施いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は7,024,106千円（前年同期比0.4%減）、営業利益は279,654千円（前年同期比31.7%減）、経常利益は298,307千円（前年同期比33.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は173,473千円（前年同期比35.1%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① システム開発事業

システム開発事業につきましては、子会社の業績は堅調でありましたが、主要顧客のシステムリプレースが収束するなかで、人的資本投資の拡充や本社移転の実施を行ったことから、売上、利益共に減少いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は3,802,548千円（前年同期比1.3%減）、営業利益は226,220千円（前年同期比21.7%減）となりました。

② アウトソーシング事業

アウトソーシング事業につきましては、定額減税関連の受注増があり、子会社の業績も堅調であったことから売上は増加いたしました。また、オンサイトビジネスの強化に苦戦しており、また、人的資本投資の拡充や本社移転の実施を行ったことから、利益は減少いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は3,221,557千円（前年同期比0.8%増）、営業利益は53,434千円（前年同期比55.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の減少等により前期末比174,993千円減の6,153,113千円となりました。純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の発生による利益剰余金の増加等により前期末比32,720千円増の4,491,835千円となり、自己資本比率は73.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月10日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,229,314	2,967,144
受取手形、売掛金及び契約資産	1,472,210	1,396,450
商品及び製品	50,667	52,116
仕掛品	2,898	15,597
原材料及び貯蔵品	2,698	1,861
その他	111,238	130,603
貸倒引当金	△1,107	△787
流動資産合計	4,867,922	4,562,987
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	385,860	389,692
減価償却累計額	△282,159	△233,707
建物及び構築物 (純額)	103,700	155,985
土地	95,191	84,919
リース資産	10,860	29,604
減価償却累計額	△7,240	△10,505
リース資産 (純額)	3,620	19,099
その他	222,800	210,598
減価償却累計額	△186,638	△127,723
その他 (純額)	36,161	82,874
有形固定資産合計	238,673	342,878
無形固定資産		
のれん	128,909	70,213
ソフトウェア	13,875	10,971
その他	6,787	6,787
無形固定資産合計	149,571	87,971
投資その他の資産		
投資有価証券	139,750	154,649
長期貸付金	100,000	100,000
繰延税金資産	241,560	246,357
保険積立金	362,687	433,166
その他	227,941	225,102
投資その他の資産合計	1,071,939	1,159,275
固定資産合計	1,460,185	1,590,126
資産合計	6,328,107	6,153,113

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	46,162	33,102
リース債務	2,389	6,512
未払金	621,054	577,254
未払法人税等	114,833	40,467
契約負債	44,296	62,107
賞与引当金	206,752	91,646
本社移転費用引当金	25,916	—
その他	276,129	288,541
流動負債合計	1,337,535	1,099,633
固定負債		
リース債務	1,592	14,344
役員株式報酬引当金	33,761	38,021
退職給付に係る負債	459,953	473,831
資産除去債務	3,225	3,282
その他	32,925	32,165
固定負債合計	531,457	561,644
負債合計	1,868,992	1,661,278
純資産の部		
株主資本		
資本金	333,906	333,906
資本剰余金	294,784	298,270
利益剰余金	3,849,736	3,886,727
自己株式	△42,401	△39,314
株主資本合計	4,436,026	4,479,589
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,587	16,664
退職給付に係る調整累計額	△1,498	△4,418
その他の包括利益累計額合計	23,088	12,246
純資産合計	4,459,115	4,491,835
負債純資産合計	6,328,107	6,153,113

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	7,050,473	7,024,106
売上原価	5,486,907	5,467,771
売上総利益	1,563,565	1,556,334
販売費及び一般管理費	1,154,331	1,276,680
営業利益	409,234	279,654
営業外収益		
受取利息	40	4,298
受取配当金	2,750	4,050
助成金収入	32,711	9,318
その他	894	986
営業外収益合計	36,397	18,653
経常利益	445,632	298,307
特別利益		
固定資産売却益	—	3,690
特別利益合計	—	3,690
特別損失		
固定資産除却損	262	3,983
本社移転費用	—	7,321
特別損失合計	262	11,305
税金等調整前四半期純利益	445,370	290,692
法人税等	178,139	117,218
四半期純利益	267,230	173,473
親会社株主に帰属する四半期純利益	267,230	173,473

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	267,230	173,473
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,783	△7,922
退職給付に係る調整額	△5,257	△2,919
その他の包括利益合計	2,525	△10,842
四半期包括利益	269,755	162,631
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	269,755	162,631
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

当社の四半期連結財務諸表は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略を適用）に準拠して作成しております。

(会計方針の変更に関する注記)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号2022年10月28日）、「包括利益の表示に関する会計基準」（企業会計基準第25号2022年10月28日）及び、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日）を当第3四半期連結累計期間の期首から適用しています。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	19,059千円	23,551千円
のれんの償却額	64,239	58,696

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	システム開発	アウトソーシ ング	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上 高	3,853,261	3,197,212	7,050,473	—	7,050,473
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,853,261	3,197,212	7,050,473	—	7,050,473
セグメント利益	288,994	120,239	409,234	—	409,234

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	システム開発	アウトソーシ ング	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上 高	3,802,548	3,221,557	7,024,106	—	7,024,106
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,802,548	3,221,557	7,024,106	—	7,024,106
セグメント利益	226,220	53,434	279,654	—	279,654

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	システム 開発	アウトソ ーシング	計		
一時点で認識する収益	250,164	176,976	427,141	—	427,141
一定の期間にわたり認識する収益	3,603,097	3,020,235	6,623,332	—	6,623,332
顧客との契約から生じる収益	3,853,261	3,197,212	7,050,473	—	7,050,473
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,853,261	3,197,212	7,050,473	—	7,050,473

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	システム 開発	アウトソ ーシング	計		
一時点で認識する収益	242,825	193,038	435,863	—	435,863
一定の期間にわたり認識する収益	3,559,723	3,028,519	6,588,242	—	6,588,242
顧客との契約から生じる収益	3,802,548	3,221,557	7,024,106	—	7,024,106
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,802,548	3,221,557	7,024,106	—	7,024,106